

こんしゅうの学しゅうよてい (2月14日~18日)

日にち じかん	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
1 8:40~ 9:25	こくご 「ことばをあつめよう」P112 めあて：ことばをつなげて、さしえにあった、文をつくろう ・きょうかしょの、4つのことばのまとまりから、ひとつずつことばをえらんで、つなげてみましょう。 ・きょうかしょのさしえを見て、えにあった文をつくって、ノートにかきましょう。(3つつくれます。) ☆こくごきょうかしょ ☆こくごノート	こくご 「ことばをあつめよう」P112 めあて：おなじなかまのことばあつめをしよう ・きょうかしょの4つのことばのあつまりの、なかまのことばをさがして、ノートにあつめてみましょう。 ① もののようすをあらわすことば (右上の円) ② もののなまえ (右下の円) ③ うごきのようすをあらわすことば (左上の円) ④ うごきをあらわすことば (左下の円) ☆こくごきょうかしょ ☆こくごノート	こくご 「ことばをあつめよう」P112 めあて：あつめたことばで文をつくってみよう ・ノートにあつめた4つまとまりのことばを1つずつつかって、文をつくってみましょう。 ・ノートにかきましょう。(文を2つよりたくさんつくるといいです。) ☆こくごきょうかしょ ☆こくごノート	としょ 「ほんとなかよくなるう」 めあて：いろいろな本をよんで、ほんにしたしもう。 ・おうちにある本や、としょしつや、としょかんでかりた本をよみましょう。	ずこう 「はってかさねて」(おはながみのえ) P30 めあて：いろいろなはりかたや、かさねかたをしてみよう。 ざいりょう：きボール(あつがみ) おはながみ どうぐ：うすめたポンド水 (水のりやせんたくのりでもよいです) ポンド水をいれるたいらなうつわ ・おはながみにポンド水をつけて、きボールにいろいろなはりかたをして、えをつくってみましょう。 ・P30を見てはりかたをまねっこしてみてもいいですね。 ☆おってピタッと… ☆ぎゅっと かためて… ☆うえから ひらっとかさねて…
2 9:30~ 10:15	こくご 「かんじのがくしゅう」 めあて：ならったかんじをおさらいしよう ・かん字ドリル⑩、⑪を、ならったページを見ながら正しくかきましょう。 ・かん字ドリルノート P21,22,23,24を、かん字ドリル〇、〇を見ながらいていぬいにかいてれんしゅうしましょう。 P21の3ぎょうれんしゅう ・四年生 ・青空 ・出入り口 P23の3ぎょうれんしゅう ・中学校 ・竹うま ・上手(じょうず)	こくご 「かん字の学しゅう」 めあて：「貝」のよみかた、かきかた、つかいかたをしろう。 ・かん字ドリルをよく見て、「貝」のよみかた、かきかたをしりましょう。なぞってれんしゅうしましょう。 ・かん字ドリルノートの「貝」のページを、かん字ドリルを見ながらいて、つかいかたを学しゅうしましょう。 ☆かん字ドリル ☆かん字ドリルノート	こくご 「かん字の学しゅう」 めあて：「糸」のよみかた、かきかた、つかいかたをしろう。 ・かん字ドリルをよく見て、「糸」のよみかた、かきかたをしりましょう。なぞってれんしゅうしましょう。 ・かん字ドリルノートの「糸」のページを、かん字ドリルを見ながらいて、つかいかたを学しゅうしましょう。 ☆かん字ドリル ☆かん字ドリルノート	こくご 「かん字の学しゅう」 めあて：「林」のよみかた、かきかた、つかいかたをしろう。 ・かん字ドリルをよく見て、「林」のよみかた、かきかたをしりましょう。なぞってれんしゅうしましょう。 ・かん字ドリルノートの「林」のページを、かん字ドリルを見ながらいて、つかいかたを学しゅうしましょう。 ☆かん字ドリル ☆かん字ドリルノート	ずこう 「はってかさねて」(おはながみのえ) つづき ポイント①おはながみのはじに、ちょっとだけポンド水をつけてふわっとはる。 ポイント②まるめるときは、たっぴりのポンド水をつけて、ぎゅっとまるめる。 ポイント③上からふわっとかさねるときは、あとから上から、ポンド水をつける。
3 10:35 ~ 11:20	さんすう 「ずをつかってかんがえよう」P155,156 めあて：ずをかくいて、しきをかんがえましょう ・P155の①のもんだいをよみましょう。 ・〇をかくいて、ずをかんせいさせましょう。〇〇〇●〇〇〇〇 ・ずを見てしきをかんがえましょう。 ・P156のずの口に、すう字をかきましょう。 ・けいさんして、こたえを見つけましょう。 ・きょうかしょ P156のえんぴつ1もんだいをノートにかいて、かんがえましょう。 ☆さんすうきょうかしょ ☆さんすうノート	さんすう 「ずをつかってかんがえよう」P157 めあて：ずをかくいて、しきとこたえをかんがえよう。 ・P157の②のもんだいをよみましょう。 ・きょうかしょのずを、みきさんを●、あとの人を〇にして、かくいてみましょう。 ・ずを見て、しきをかんがえ、こたえを見つけましょう。 ・〈さらにかんがえてみよう〉のもんだいをよんで、ノートにずをかくいて、しきとこたえをかんがえましょう。 ☆さんすうきょうかしょ ☆さんすうノート	さんすう 「ずをつかってかんがえよう」P158 めあて：ずをかくいて、しきとこたえをかんがえよう。 ・P158の③のもんだいをよみましょう。 ・きょうかしょのずを、ペンの〇と、口本のすう字をかくいてみましょう。 ・ずを見て、しきをかんがえ、こたえを見つけましょう。 ・えんぴつ2のもんだいをよんで、きょうかしょのずをかんせいさせて、ノートにしきとこたえをかんがえてかきましょう。 ☆さんすうきょうかしょ ☆さんすうノート	さんすう 「ずをつかってかんがえよう」P159 めあて：ずをかくいて、しきとこたえをかんがえよう。 ・P159の④のもんだいをよみましょう。 ・きょうかしょのずを、パンの〇をかくいてみましょう。 ・ずを見て、しきをかんがえ、こたえを見つけましょう。 ・えんぴつ3のもんだいをよんで、ノートにずをかくいて、しきとこたえをかんがえてかきましょう。 ☆さんすうきょうかしょ ☆さんすうノート	さんすう 「ずをつかってかんがえよう」 めあて：がくしゅうのおさらいをしよう。 ・プリントやドリルで、学しゅうをおさらいしましょう。 ・けいさんドリル14, 15, 21, 22, 24をドリルノートにかいて、とりくみましょう。 ・じかんにおわらなかつたものは、時間を見つけて、おわらせましょう。 ☆けいさんドリル ☆けいさんドリルノート

<p>4 11:25 ～ 12:10</p>	<p>たいいく</p> <p>「なわとびチャレンジをしよう」 めあて：なわとびカードにとりくもう ・バッタなわとびカードのわざを見て、できる ところまでがんばってみましょう。 ・バッタなわとびカードがぜんぶできた人は、 ふゆやすみなわとびカードや、しょきゅう・ 中きゅうなわとびカードの、まだごうかく していないわざにもちようせんしてみまし ょう。</p> <p>☆バッタなわとびカード ☆ふゆやすみなわとびカード ☆しょきゅう・中きゅうなわとびカード</p>	<p>せいかつ</p> <p>「『できるようになったよはっぴょうかい』を しよう」 めあて：クラスみんなに、はっぴょうしたい 「できるようになったこと」をきめよう。 ・じぶんができるようになったこと、の中か ら、とくにがんばったことや、じょうずにな ったとおもうことを、3つえらんでみまし ょう。 ・3つの中から、ぜひ、ともだちに見せたい、 つたえたい、とおもう「できるようになった こと」を1つえらびましょう。</p> <p>☆ワークシート③</p>	<p>たいいく</p> <p>「なわとびチャレンジをしよう」 めあて：なわとびカードにとりくもう ・バッタなわとびカードのわざを見て、できる ところまでがんばってみましょう。 ・バッタなわとびカードがぜんぶできた人は、 ふゆやすみなわとびカードや、しょきゅう・ 中きゅうなわとびカードの、まだごうかく していないわざにもちようせんしてみまし ょう。</p> <p>☆バッタなわとびカード ☆ふゆやすみなわとびカード ☆しょきゅう・中きゅうなわとびカード</p>	<p>せいかつ</p> <p>「『できるようになったよはっぴょうかい』を しよう」 めあて：はっぴょうのしかたをかながえよう。 ・じぶんがえらんだ「できるようになったこ と」を、ともだちにはっぴょうするほうほうを かながえましょう。 〈たとえば…〉 ○かん字クイズ ○リズムなわとび ○うたにあわせてけん玉 ○けいさんフラッシュカード ○こうさく、え のはっぴょう など</p> <p>☆ワークシート③</p>	<p>たいいく</p> <p>「なわとびチャレンジをしよう」 めあて：なわとびカードにとりくもう ・バッタなわとびカードのわざを見て、できる ところまでがんばってみましょう。 ・バッタなわとびカードがぜんぶできた人は、 ふゆやすみなわとびカードや、しょきゅう・ 中きゅうなわとびカードの、まだごうかく していないわざにもちようせんしてみまし ょう。</p> <p>☆バッタなわとびカード ☆ふゆやすみなわとびカード ☆しょきゅう・中きゅうなわとびカード</p>
<p>じわんご せいしん せいしん せいしん</p>	<p>おんがく：♪「にじ」けんばんハーモニカれんしゅう</p> <p>たいいく：なわとびカード（バッタ・ふゆやすみ・しょきゅう、中きゅう カード） ※おうちの人に見てもらって、ごうかくしたら、いろをぬったり、シールやサインをもらったりしてしるしをつけておきましょう。</p> <p>どうとく：「はしれ、さんりく てつどう」 おはなしをよんで、れっ車が見えなくなるまで大りょうはたをふりつづけた、子どもたちや人びとの気持ちについて、よくかながえて みましょう。</p>				